

# 日本下水道新聞

発行所

日本水道新聞社

http://www.suido-gesuido.co.jp/

本社:

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9

☎03(3264)6721(代) FAX 03(3264)6725

下水道編集部直通 ☎03(3264)6393

E-mail:g-pen@suido-gesuido.co.jp

大阪支社:

〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-9

☎06(6125)3630 FAX 06(6125)3866

国交省

# カンボジアと覚書締結

## 下水道分野で 法整備、人材育成支援

国土交通省とカンボジア王国公共事業運輸省(MPWT)は15日、下水道分野の協力覚書を締結した。国交省とMPWTの間で覚書が締結されるのは初めて。締結後は覚書に基づき▽下水道事業に関する法制度の整備支援▽下水道技術基準の整備支援▽下水道事業実施のための人材育成支援——などの技術協力を実施する。

同国は、都市化が急速に進展する一方で、生活排水処理が追いついていない。

国内3カ所に下水処理場が整備されているもの

の、十分な機能を発揮していると言えず、河川等の水質悪化を改善するため、さらなる下水道整備が求められている。

同日行われた署名式で

は末松信介国土交通副大臣とトイ・チャンコサルMPWT長官が覚書に署名した(写真)。

同国とは、平成27年11月に同国プノンペン都に

おいて北九州市・下水道マスタープラン(MP)調査団とのワークショップ、28年2月には下水道分野で初めてとなる政府間会議を実施してきた。

今月24日にはプノンペン都において覚書締結後、初めての政府間会議が予定されている。

政府間会議には、チャンコサル長官のほか、同都公共事業運輸局(DPWT)や同国環境省(MOE)の幹部らが出席し、覚書および国際協力機構(JICA)により昨年12月に策定されたMP実施に向けた具体的な道筋などについて協議を行う。

また、23〜26日にプノンペン都でカンボジア日本人材開発センター(CJCC)主催で行われる「KIZUNA FES TIVAL2017」に国交省と北九州市がブースを出展し、同国における水環境および下水道に関する啓発活動を行う。

なお、24日から北九州市と同都は下水道分野の技術協力事業(JICA草の根技術協力事業)を

開始する。17日には北九州市内で同市とDPWTにおける「下水道分野の技術協力に関する覚書」を締結し、「プノンペンの奇跡」と称される同市の水道分野に引き続き、同都の水環境改善に向けた支援に着手する。同国とは、水分野においてすでに厚生労働省と同国工業手工芸省(MIH)、北九州市とMIHの間でそれぞれ覚書が締結されている。